

解答

問一	① 労働	② 弁解	③ 故障	④ 支持	⑤ 真剣	⑥ 皮肉
問二	① ③ 奪い	② ⑧ 狩り	③ ⑨ 包む	④ ⑩ 誇り	⑤ ⑪ そこ	⑥ ⑫ せいりょう
問三	① ② オ	④ ⑫ ほりゅう	⑤ ⑬ かて	⑥ ⑭ こい	⑦ ⑮ こい（える）	⑧ ⑯ そこ（なう）
問四	① ② ア	③ ⑬ キ	④ ⑮ オ	⑤ ⑯ イ	⑥ ⑰ オ	⑦ ⑱ オ
問五	① ② オ	③ ⑭ オ	④ ⑮ オ	⑤ ⑯ オ	⑥ ⑰ オ	⑦ ⑱ オ
問六	① ② オ	③ ⑭ オ	④ ⑮ オ	⑤ ⑯ オ	⑥ ⑰ オ	⑦ ⑱ オ
問七	① ② オ	③ ⑭ オ	④ ⑮ オ	⑤ ⑯ オ	⑥ ⑰ オ	⑦ ⑱ オ
問八	① ② オ	③ ⑭ オ	④ ⑮ オ	⑤ ⑯ オ	⑥ ⑰ オ	⑦ ⑱ オ

問一	・ a	・ b	・ c	・ d	・ e	・ f
問二	・ 理想	・ 本音	・ 限界がある	・ 現代世代の豊かさが求められ、未来世代の生存可能性が優先されていない	・ 優先せず、環境保護に高い価値をおくべきだ	・ 現代世代の豊かさが求められ、未来世代の生存可能性が優先されていない
問三	・ A	・ B	・ C	・ D	・ E	・ F
問四	X	A	あれか	これか	あれか	あれか
問五	Y	B	あれか	これか	あれか	あれか
問六	Z	C	あれか	これか	あれか	あれか
問七	Y	D	あれか	これか	あれか	あれか
問八	Z	E	あれか	これか	あれか	あれか

（現在の世代の未来の世代へのエゴイズムは）過去に起こった大量殺戮や阿片戦争のよつた目に見える地上の征服というエゴイズムと異なり、被害者が未来世代で存在しないため、悪事を自覚できないから。

国際社会から目を向けてもらう

（ショー発言を非難したが、長老の答えからゲリラが政府と正面から激突することを期待していた自分に気づき、戦争に対する自分の考えが浅はかであることを思い知らされたから。

政治的な問題を抱える国に対し、戦争ではなく、そこに住む民族の豊かな文化や日々に关心を示すこと。

解説

二

問一 へへの前後を踏まえて考えます。地球温暖化の問題でも、現在の豊かさよりの未来の生存可能性が優先するという原理が大切であり、へへの大原則を軌道に乗せてから、経済成長を助長すべきと、これが述べられています。そこで問題文の指示に従いながら、経済成長より環境保護を優先するという内容を書き表します。

問七 傍線部③を含む段落に「おれは子孫のために自動車を発明してやつたなどと得意がつていて、それが現代文化である」とあり、最も適切なものは選択肢Aであるとわかります。

三

問一 長老の発言に着目します。「戦争をやつて犠牲者が出ないと国際社会は誰も私たちに目を向けてくれない。」の部分に、ショーという言葉を使った理由が述べられており、ショーの目的を言い表しています。

問七 ショーが開催していい「幕間」の状態が、「ミヤンマーは二十年前のショーと」から始まる段落に表されています。「豊かな文化」、「笑つたり泣いたりしながら日々を過ごしてきた」などの記述から選択肢Eが最も適切です。